

箕輪町のCO₂等排出状況 (区域施策編 / 事務事業編)



令和8年2月25日

地球・環境・未来会議 in みのわ (第1回)

箕輪町役場 総務課ゼロカーボン推進室

1 町における排出削減目標

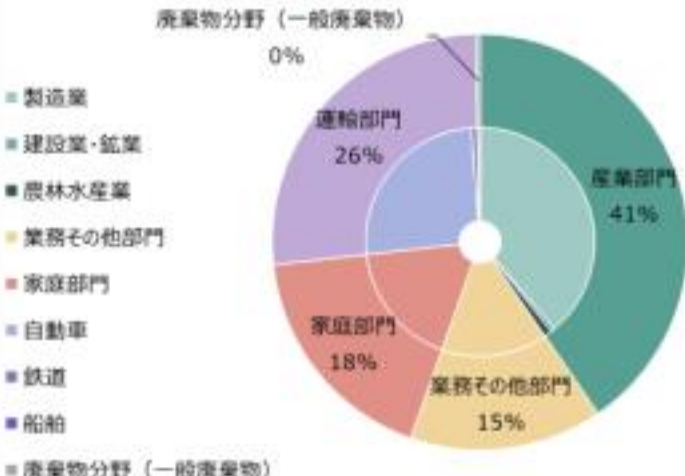
箕輪町地球温暖化対策実行計画により定められている。

計画の種類	 <p>区域施策編</p>	 <p>事務事業編</p>
対象	箕輪町全域	箕輪町の全ての事務・事業 (エネルギー消費量の把握が可能な施設等) ≡ 町行政の排出量
削減目標	<p>2030年までに 60%削減(2013年度比) 208,285t-CO₂ → 83,205t-CO₂ (森林吸収量を考慮した実質排出量)</p>	<p>2030年までに 60%削減(2020年度比) 2,637t-CO₂ → 1,054t-CO₂</p>

2 箕輪町（区域施策編）の排出状況

自治体排出量カルテ（環境省）より

2) 部門・分野別CO₂排出量構成比 平成25年度（2013年度）



部門・分野	平成25年度 排出量 [千t-CO ₂]	構成比
合計	227	100%
産業部門	92	40%
製造業	88	39%
建設業・鉱業	1	1%
農林水産業	2	1%
業務その他部門	34	15%
運輸部門	60	26%
自動車	58	26%
旅客	31	14%
貨物	27	12%
鉄道	2	1%
船舶	0	0%
廃棄物分野（一般廃棄物）	0.79	0%

※表中の構成比は、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。



- 排出量は、
226,974t-CO₂ → 181,297t-CO₂
削減率は 20.1%
- 森林吸収量（見込値）を加味すると、
208,285t-CO₂ → 165,212t-CO₂
削減率は 20.7%
- 家庭部門の削減量が少ない

3) 部門・分野別CO₂排出量構成比 令和4年度（2022年度）



部門・分野	令和4年度 排出量 [千t-CO ₂]	構成比
合計	181	100%
産業部門	68	38%
製造業	66	36%
建設業・鉱業	1	1%
農林水産業	1	1%
業務その他部門	22	12%
運輸部門	52	29%
自動車	51	28%
旅客	26	14%
貨物	25	14%
鉄道	1	1%
船舶	0	0%
廃棄物分野（一般廃棄物）	2	1%

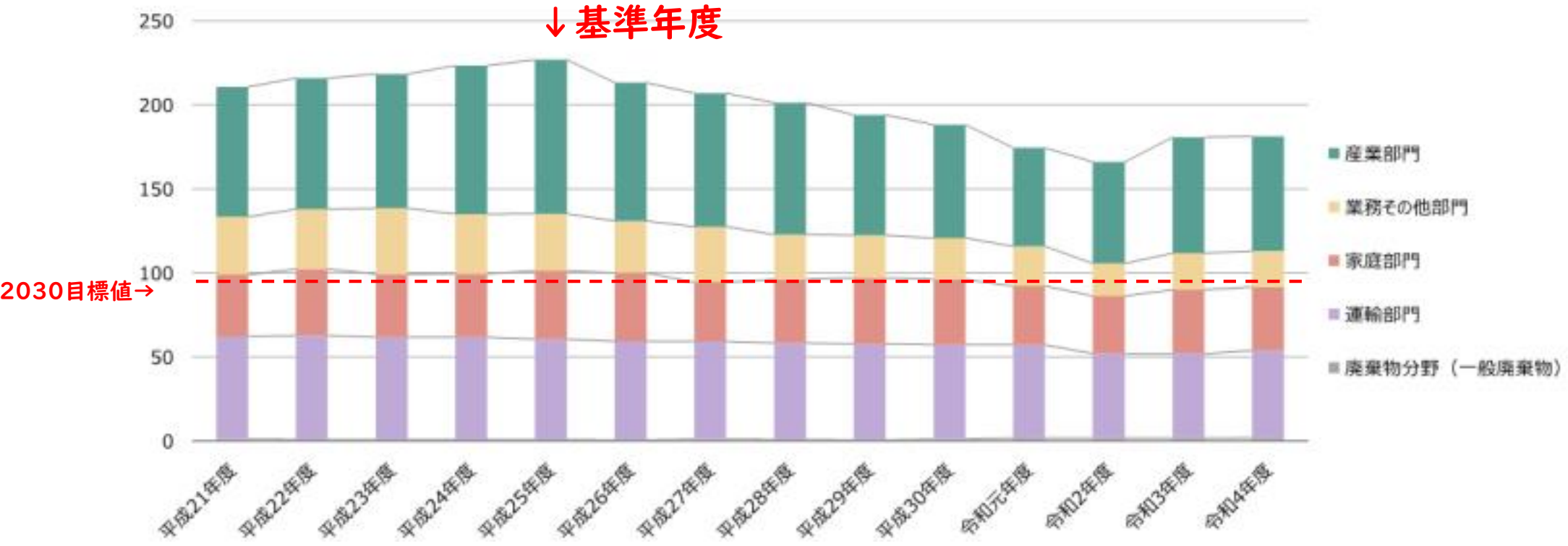
※表中の構成比は、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

2 箕輪町（区域施策編）の排出状況

自治体排出量カルテ（環境省）より

4) 部門・分野別CO₂排出量の推移

[千t-CO₂]



- 令和2年度までは減少傾向であったが、直近では減少がみられない

3 区域施策編で取り組むべきこと

◎再生可能エネルギーの導入促進と利用等

太陽光発電・蓄電池の導入、地域マイクログリッド、再生可能エネルギーの導入検討 など



◎省エネ対策とゼロカーボンの推進

家庭・事業所・公共施設におけるLED化・高効率設備・ZEB (ZEH) 化への推進、学校や保育園で環境教育、啓発活動 など



◎サステイナブルな地域環境づくり

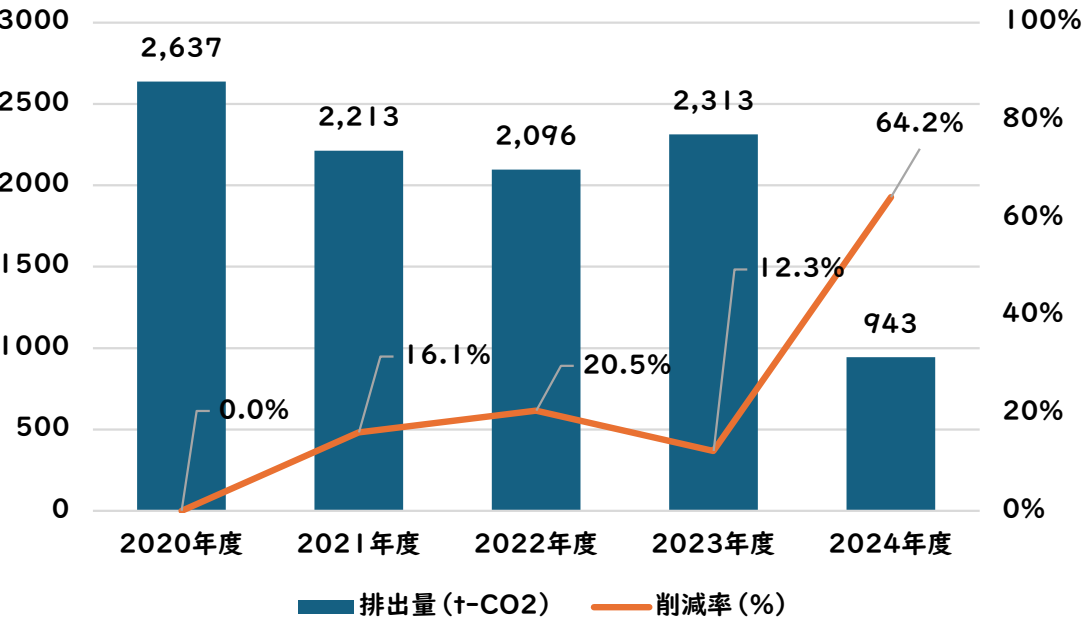
森林整備 (吸収源対策)、ゴミの4R推進、自動車 (ガソリン車) からEV (電気自動車) など



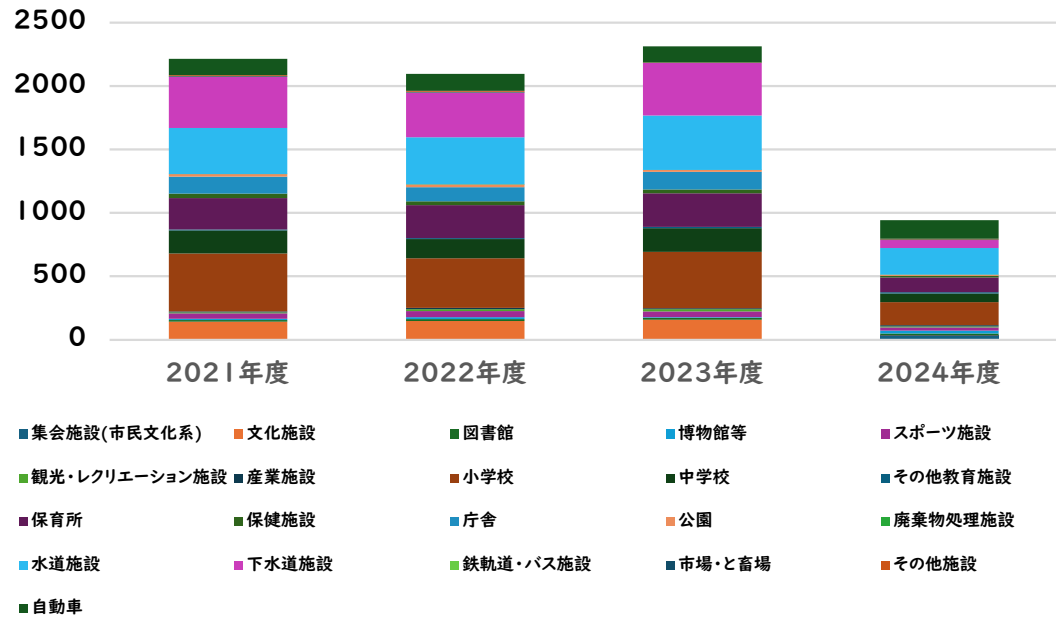
→ 令和4年7月からの計画なので
令和5年度値からは成果が見える？

4 箕輪町（事務事業編）の排出状況

行政施設等の排出状況



施設分類ごとのCO2排出量 (t-CO2)



- 排出量60%削減はクリア？
→ 高圧電力施設でCO2排出ゼロプラン契約
他人から買った電力量は変わっていない
(4,679,448kWh → 4,771,951kWh)
- 自分たちで電力を作る施設整備が必要
→ 令和7年度からMSPGが稼働

- 水道・下水道施設の排出量(電力消費量)が大きい
- 小学校・中学校の排出削減も必要

5 事務事業編で取り組んでいること

◎意識向上と日常の取組

職員への研修等により地球温暖化への理解促進、マイボトル持参、エコ通勤 など



◎施設運用の改善

空調機フィルターのこまめな清掃、グリーンカーテンの設置 など



◎設備更新の推進

新築・改修時にZEB対応等の検討、LED照明等省エネ機器の導入、公用車のEV化 など



◎グリーン購入と環境配慮契約の推進

グリーン購入法等に基づいた環境配慮型の調達ルール運用、再生可能エネルギーの優先調達 など

◎再生可能エネルギーの導入

太陽光発電と蓄電池の拡充、その他再生可能エネルギーの利用検討 など